事業者ID teitansoOAO220

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2020年 9月 18日

(提出先) 横浜市長 横浜市戸塚区川上町91-1 住所

日産トレーデイング株式会社

代表取締役社長 河原 守

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名) 横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び 実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

1 DEBATATORS					
事業者の		日産トレーデイング株式会社			
代表者の氏名		代表取締役社長 河原 守			
主たる事業所の 所在地		横浜市戸塚区川上町91-1			
発電事業	をの有無	○ 有			
供給区	区分	☑ 特別高圧 ☑ 高圧			
事業の概要 (発電事業実施の 場合は、発電事業 の概要も記載)		■小売電気事業について 2015年2月より日産自動車株式会社の特定規模電気事業を継承し、工場・事務所への電力 供給を行っております。			
	事業所名	日産トレーデイング株式会社			
担当部署連絡先	部署名	マテリアル部門 化学品・エネルギーグループ 燃料チーム			
	電話番号	050-3360-2043			
	E-mail	denryoku@nitco.co.jp			

対象年度

提出年度 2020年度 (当年度)

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

٠	再生	可能工	ネルコ	ドー利	用比	率の向]上

・CO2クレジット (Jクレジット) の購入による調整後排出係数の低減

(A4)

4 推進体制

日産トレーテイ 	ンク株式会社	本社	
マテリア	ル事業本部		
	化学品・コ	ニネルギーグループ	
		燃料チーム	
5 低炭素電気管	等及促進計画書:	兼報告書の公表方法	
公表の		○ 有	無
公表方	法		
6 電源構成の公	公表状況		
公表の	有無	有	無
公表力	7法	弊社電力ビジネス紹介パンフレットへの記載	
7 電気需要者^	への低炭素電気	の普及の促進に係る措置	
前頁3. の基本 ・再生可能エネ ・CO2クレジッ	ルギー利用比率	≅の向上 >)の購入による調整後排出係数の低減	
上記を基にしたす。	当社電力を電気	高需要者へ提案・供給することで、需要者の使用	引電力の低炭素化を推進して参りま
	対応の可否	○ 対応可 ○ 一部対応・	可 ⑥ 対応不可
RE 1 0 0 に 対応した 電気の供給	備考	今後の対応方法については、検討中となります	r.
		1	(A4)

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

3 1	ESK S VOIG (-II + D) E	前々年度) の温室効果ガスの 前年度	当年度	長期目標
		年度	2019年度	2020年度	2030年度
排出係数種別		実績値 [kg-CO2/kWh]	実績値 [kg-CO2/kWh]	計画値 [kg-CO2/kWh]	計画値 [kg-CO2/kWh]
基礎排出係数			0. 382	0.400	0. 380
	把握率(%)		99. 45	_	_
	調整後排出係数		0. 488	0. 350	0. 330
					_
					_
					_
メニュー					_
別排					_
排出係数					_
					_
					_
					=
					_
1	々年度の排出係数 こ対する前年度の 出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置 のための取組		Jクレジットによ	る調整後排出係数削	削減の検討	

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

EMOVING THE OFFICE OF THE OFFICE OFFI					
	前々年度	前年度	当年度		
排出区域	年度	2019年度	2020年度		
3	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO2]		
全国総量		14887	14000		
市内		3601	3500		

(A4)

10 電気の調産実績	10	電気の調達実績
------------	----	---------

特になし

10 电双砂酮连天限	前々年	七 床	北 左F		
			前年度		
調達実績	年度		2019		
	調達電力量	構成比	調達電力量	構成比	
	[千kWh/年]	[%]	[千kWh/年]	[%]	
調達電力量(総量)		_	22632	_	
再生可能エネルギー (FIT電気除く)			0	0.00	
太陽光					
風力					
水力					
その他					
)					
再生可能エネルギー (FIT電気)			6973	30.81	
太陽光			6973	30. 81	
風力					
水力					
その他					
)					
未利用エネルギー					

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

11 例是这一跃门八八月日至少,一个门,一个门,一个门,					
	前々年度	前年度			
項目	年度	2019年度			
	実績値 [t-CO₂]	実績値 [t-CO ₂]			
削減相当量		0			

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

12 その44	の低炭素電気の普及の促進	アダス世帯		
特になし	<u>,心心灰米电</u> 风仍音及仍促进	(二)から1日 正		
				()